

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	かごしま就労支援センター
住 所	鹿児島市中町3-4
電話番号	099-222-6723

事業所番号	4610105043
管理者名	赤見 美香
対象年度	令和 6 年度

（Ⅰ）労働時間

①1日の平均労働時間が7時間以上		40	点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満			
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満			
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満			
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満			
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満			
⑧1日の平均労働時間が2時間未満			

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

（Ⅱ）生産活動

①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60	点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上			
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上			
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上			
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満			
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満			

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

（Ⅲ）多様な働き方（※）

①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		15	点
就業規則等で定めている	○		
②利用者を職員として登用する制度			
就業規則等で定めている	○		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
就業規則等で定めている	○		
④フレックスタイム制に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
⑤短時間勤務に係る労働条件		15	点
就業規則等で定めている	○		
⑥時差出勤制度に係る労働条件			
就業規則等で定めている	○		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		5	点
就業規則等で定めている			
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		5	点
就業規則等で定めている			
小計（注1）		5	

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅳ）支援力向上（※）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅴ）地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10	点
--	---	----	---

1事例以上ある場合：10点

（Ⅵ）経営改善計画

経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0	点
---	---	---	---

期限内に提出していない場合：-50点

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上

前年度において、就労継続支援 A 型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10	点
--	---	----	---

1事例以上ある場合：10点

項目	点数	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点	
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点			
多様な働き方	0点	5点	15点						
支援力向上	0点	5点	15点						
地域連携活動	0点	10点							
経営改善計画	0点	-50点							
利用者の知識・能力向上	0点	10点							

合計	150	点	／ 200 点
----	-----	---	---------

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（令和 6 年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	24,256	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	5,722	人	利用者の 1 日の平均労働時間数	4.24	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	------------------	------	----

（Ⅱ）生産活動

会計期間（4 月～3 月）

前々々年度（令和 4 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	17,196,304	円	利用者に支払った賃金総額	13,114,654	円	収支	4,081,650	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前々年度（令和 5 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	19,982,019	円	利用者に支払った賃金総額	19,724,934	円	収支	257,085	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前年度（令和 6 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	23,723,772	円	利用者に支払った賃金総額	21,201,728	円	収支	2,522,044	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（6 年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を定めている ☒

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている ☒

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている ☒

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている ☐

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている ☒

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている ☒

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている ☐

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている ☐

（Ⅳ）支援力向上

前年度（6 年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している ☒
 ◎外部研修、もしくは内部研修を 1 回以上実施している。 ☒

※研修名 症例に対する事例検討会
 研修講師 佐々木優大先生（臨床心理士・公認心理士）
 実施日・受講者数 1 月 29 日 10 人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において 1 回以上発表している ☒
 ※研修、学会等名 鹿児島県障がい者就労支援実践報告会
 実施日 11 月 22 日
 ※学会誌等名
 掲載日 月 日
 発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している
 もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている ☒
 ※先進的事業者名 社会福祉法人太陽の家
 実施日/参加者数 10 月 24 日 2 人
 ※他の事業所名 就労継続支援 B 型事業所スイーツベース
 実施日/参加者数 1 月 16 日 2 人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ 1 回以上参加している。 ☒

※商談会等名
 主催者名 吉田葬祭 様
 日時 10 月 15 日
 内容 清掃業務

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している ☒
 ◎当該人事評価制度を周知している ☒

人事評価制度の制定日 令和 2 年 4 月 1 日
 人事評価制度の対象職員数 13 名
 うち昇給・昇格を行った者 13 名
 当該人事評価制度の周知方法

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している ☐
 ◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している ☐

※配置期間 月 日～ 月 日
 就業時間
 職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去 3 年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ☐

※評価を受けた日 月 日
 第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISO が制定したマネジメント規格等の認証を受けている ☐

※認証を受けた日 月 日
 規格等の内容

（Ⅵ）経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 ☐

※受理日 年 月 日

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	一般社団法人グッジョブかごしま	事業所番号	401010523
住 所	鹿児島市中町3-4	管理者名	赤見 美香
電話番号	099-222-6723	対象年度	令和 6 年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 【活動場所】 城山ホテルかごしま 【実施日程】 水曜～土曜 【実施した生産活動・施設外就労の概要】 料理の下準備等の加工作業 【利用者数 等】 利用者 3名 支援員 1名	<活動の様子>   
<目的> 【地域連携活動のねらい】 臨機応変に対応できる事を目指し、より一般就労を意識した就労が出来る。 【地域にとってのメリット】 人手不足の解消・相互理解を持って働くことが出来るようになる。 【対象者にとってのメリット】 一般に近い形で就労ができ、支援のもとで実体験を積むことが出来る。	
<成果> 【実施した結果】 責任を持って取り組むことができた。 【得られた成果】 仕事に対しての意識が高まり、自信を持つことができた。 【課題点】 失敗した際の報連相やリカバリーをどうするべきか学べた。	

連携先の企業等の意見または評価

【連携した結果に対する意見または評価】 人手不足解消に繋がっており、丁寧な作業内容に感謝されている。 【今後の連携強化に向けた課題】 自ら考えて次の作業が出来るようになる。 作業のスピードアップを図っていく。			
連携先企業名	SHIROYAMA HOTEL kagoshima	担当者名	徳重総料理長

令和7 令和7 年 4 月 14 日

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	一般社団法人グッジョブかごしま	事業所番号	401010523
住 所	鹿児島市中町3-4	管理者名	赤見 美香
電話番号	099-222-6723	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 【活動場所】 【実施日程】 【実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要】 フロア掃除、トイレ掃除、玄関掃除 【利用者数 等】 利用者 3名 支援員 1名	<活動の様子>    ※隅々まで丁寧に綺麗にすることを心掛けています。
<目的> 【利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい】 責任感や達成感を感じることで、やりがいのある作業に繋がる。 【利用者にとってのメリット】 実際に就労することにより社会性を身に付けることができる。	
<成果> 【実施した結果】 事業所外での就労により、仕事に対する姿勢を学べた。 【得られた成果】 経験を積むことで自信に繋がった。 【課題点】 利用者ごとの得手不得手があり、人材確保が難しい。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

【連携した結果に対する意見または評価】 企業様からは、普段の業務では手の行き届かない場所の清掃を担当してもらえるため助かっているとよい評価を頂いております。 【今後の連携強化に向けた課題】 ・利用者さんの清掃スキルをあげる	
連携先企業（担当者）	吉田葬祭 田中様

利用者からの意見・評価

参加した利用者からの意見・評価 ・はじめは、館内が広いので、作業が終わらないときはどうしようと不安でした。しかし、その日によって作業場所が違ふことと、チームで作業をするので、時間内に作業を終えることができている、自分の自信につながっています。
